

非常警報設備（放送設備及び非常ベル）の概要表

使用状況		専用設備 ・ 共用設備			
増幅器	型名	電源	AC : V	DC : V	
	方式	トランジスタ ・ 真空管		消費電力	W
	出力	定格 : W	最大 : W		
操作部		制御区分	区分	制御階数	階～ 階 ・ 階～ 階
操作装置	設置場所	階数 : 階 室名 :			
	火災覚知の方法	受信機 ・ 非常電話 ・ その他			
起動装置		押しボタン ・ 非常電話 ・ インターホン ・ 感知器 ・ 発信器			
スピーカ	配線方法	2線式 ・ 3線式		型名	
	設置方法	壁掛 : 個	埋設 : 個	その他() : 個	
	型式	ホーン型 個	コーン型 個	その他 個	
	許容入力	W		W	W
	音圧感度	dB		dB	dB
ベル	鐘径	mm		設置個数	個
	設置方法	埋設 ・ 露出		音量	ホン
	電圧	AC : V		DC : V	
非常電源	種類	NiCd ・ 鉛 ・ その他()		容量	時間率 AH
		密閉型 ・ 開放型		電圧	V
	充電方式	トリクル ・ 浮動 ・ その他		充電電流	mA
配線	電源回路	配線の種別	金属管工事		埋込 ・ 露出
		配線の直径又は断面積	mm	ケーブル工事	埋込 ・ 露出
	mm ²		その他()		埋込 ・ 露出
	警報回路	配線の種別	金属管工事		埋込 ・ 露出
配線の直径又は断面積		mm	ケーブル工事	埋込 ・ 露出	
	mm ²	その他()		埋込 ・ 露出	
関連装置	該当設備	自動火災報知設備 ・ 非常電話 ・ その他()			
	警報音	電気音 ・ ベル(鐘径 : mm 定格 : V)			
工事者区分	電源 ・ 配線		機器取付		
備考					

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○で囲むこと。